

B I A M P

audia

クイックスタートガイド Ver 3.0



東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1	TEL 03-3237-1201	FAX 03-3237-1205
大阪市北区東天満 2-10-24	TEL 06-6357-0160	FAX 06-6357-0170
愛知県名古屋市東区泉 1-23-30	TEL 052-950-3324	FAX 052-950-3325
福岡市南区大橋 4-16-18-201	TEL 092-554-6066	FAX 092-554-6064

安全のために

この製品を設置、使用される前に必ずお読みください。

お使いになる方や周囲の方々への危害、財産への損害を防ぐため、下記の内容を守ってこの製品を安全にお使いください。本書はいつでもご覧になれる場所に保存してください。

本書で使用する記号について

	「必ず守ってください」という強制を表しています。
---	--------------------------

	「絶対にしないでください」という禁止を表しています。
---	----------------------------

 **警告** この記号は取扱を誤ると死亡や重傷、火災の原因になる可能性がある内容に付いています。

 必ず実行	本書をすべて読むこと この製品を設置、使用する前に必ず本書をすべてよく読み、本書の内容にしたがってください。
---	--

 禁止	電源コードを濡れた手でさわらないこと 感電の原因になります。
---	--

 必ず実行	電源コードや電源アダプターは仕様に適合した電源に接続すること 適合しない電源に接続すると、本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。
--	--

 必ず実行	異臭や異常を感じたらただちに電源コードを抜き、修理を依頼すること 正常に機能しない、異臭や異音がするなどの場合は、修理をご依頼ください。
---	--

 必ず実行	確実に接地すること (アース) 必ず接地接続してください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
---	---

 必ず実行	移動するときはケーブルをすべて抜くこと 電源コードや接続ケーブルを接続したまま本体を移動しないでください。ケーブルを傷めたり、周囲の方が転倒する原因になります。
---	--

 禁止	水分をかけたり湿気にさらさないこと この製品の上に花瓶や飲み物など、液体が入ったものを置かないでください。この製品を直接水がかかる場所、または湿度の高い場所に置かないでください。感電や火災、故障の原因になります。
---	--

 必ず実行	電源コードや電源プラグに異常がある場合は使用を中止し、修理を依頼すること 電源コードやプラグの摩耗、接触不良等の場合は本体を使用せず、修理をご依頼ください。
---	--

 必ず実行	電源コードや接続ケーブルは安全に配置すること ケーブルをストーブの近くなど高温になる場所に設置しないでください。また踏んだり物に挟んだり、無理な配線を行うと、ケーブルが損傷して火災の原因になります。また足など体の一部を引っかけるような場所に配置しないでください。負傷の原因になる場合があります。
---	---

 必ず実行	長時間使用しないときや落雷の危険があるときは電源コードを抜くこと 火災や感電、故障の原因になる場合があります。
---	---

 禁止	CD-ROM を一般のオーディオ CD プレイヤーで再生しないこと 大音量によって耳を痛めたり、スピーカーを破損する可能性があります。
---	---

 禁止	本体内部に異物を入れないこと 火災や本体故障の原因になる場合があります。この場合は修理をご依頼ください。
---	--

 **警告** この記号は取扱を誤ると死亡や重傷、火災の原因になる可能性がある内容に付いています。



製品を分解したり改造しないこと
火災や感電、けが、故障の原因になります。本体の内部にはお客様が操作する部分はありません。



本体の換気用開口部をふさがないこと
本体内部の温度上昇を防ぐため、この製品の表面には換気用開口部があります。この開口部をふさぐと適切に換気ができず、内部の温度が上昇して故障や火災、誤作動の原因になる場合があります。



電源プラグに手が届くよう設置すること
この製品の背面には電源を遮断する電源プラグが付いています。この電源プラグに簡単に手が届くよう設置してください。

 **注意** この記号は取扱を誤ると負傷、機器の損傷や物的損害の原因になる可能性がある内容に付いています。



高温になる場所に設置しないこと
直射日光が当たる場所、熱を発生するものの近くに置かないでください。製品の上にもうそくなど裸火を置かないでください。



本体の上に乗ったり重い物を載せないこと
製品の故障の原因になります。



ファンタム電源は適切に操作すること
ファンタム電源は対応するコンデンサーマイクを接続したときだけ供給してください。ファンタム電源スイッチは接続しているアンプをミュートしてから操作してください。

保証

本機の保証はご購入後 1 年間となっております。

正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証規定から除外されておりますので、あらかじめご了承ください。

- お客様による輸送、移動中の落下、衝撃など、お客様のお取り扱いが適正ではなかったために故障が生じた場合
- お客様のご使用上の誤り、不適正な改造、弊社の認可のない改造及び修理が行われている場合
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因によって故障が生じた場合
- 本機に接続している聞き及び消耗品に起因する故障、損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損傷

AudiaFLEX に TI-2 を内蔵する場合の注意事項

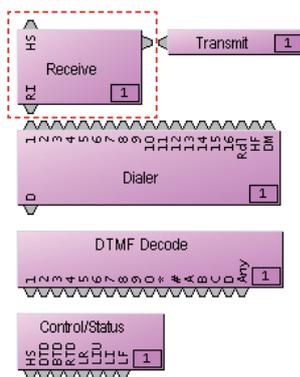
AudiaFLEX にテレフォンインターフェース TI-2 を挿入して電話回線に接続する場合、下記の注意事項をまもってお使いください。

電話回線への接続について

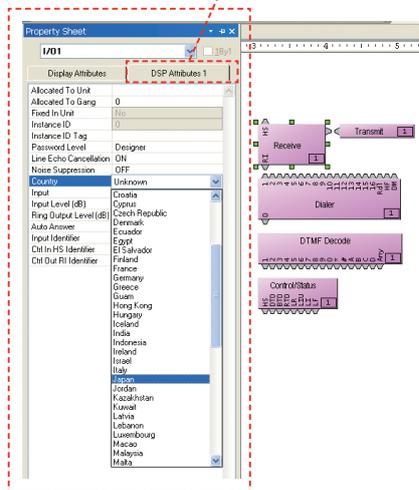
この製品の直流抵抗は 311Ω（最大）です。電話回線に接続する際、回線の条件によっては接続が切れる場合があります。ご注意ください。

TI-2 のカントリーセレクト

AudiaFLEX の使用場所として国名「Japan」を選択してください。設定方法は下記の通りです。



DSP Attribute 1 タブ



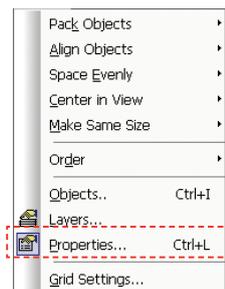
Property Sheet

① Audia ソフトウェアを起動し、使用するレイアウトファイルを開きます。

② TI-2 を構成する一連のプロセッシングブロックから Recieve ブロックを選択します。左図はデフォルト時の TI-2 プロセッシングブロックの配置で、Recieve ブロックは左上の位置（点線で囲んだ部分）にあります。

③ Recieve ブロックを選択したまま、Property Sheet の DSP Attribute 1 タブをクリックします。

★ Property Sheet は、インストール直後のデフォルトで画面左側に表示されています。表示されていない場合は、画面上部のメニューバーにある Layout をクリックし、「Properties...」を選択してください。



Layout メニュー

④ DSP Attribute 1 の中にある「Country」プルダウンメニューから「Japan」を選択してください。

⑤ 設定を変更したらレイアウトファイルを保存してください。

⑥ レイアウトファイルをコンパイルして、Audia 本体に読み込ませてください。

★ Audia 本体と Audia ソフトウェアの接続および通信については本書の次ページ以降をご参照ください。

より詳しい解説はソフトウェアのヘルプファイルまたは操作説明書をご参照ください。

Audia のクイックスタート

複数台の Audia をネットワーク化されたシステムに接続する場合

1. Audia ソフトウェアを Windows™XP または 2000 のパソコンにインストールします。

パソコンは Pentium II 300MHz 以上、RAM128MB 以上で 10/100BASE-T のネットワークカードが入ったものを使用してください。

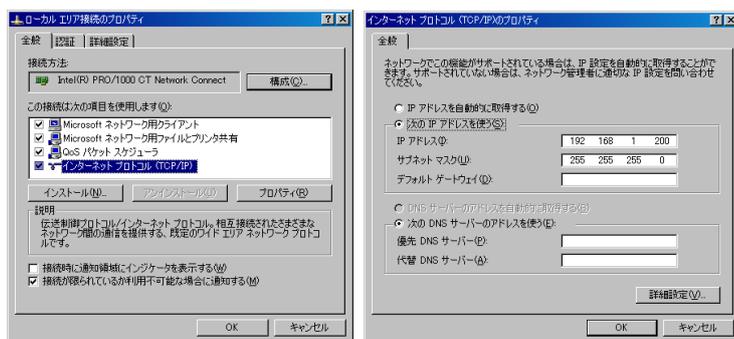
2. システムを設計してレイアウトする

シグナルフローと DSP を必要に応じてレイアウトします。レイアウトファイルはパソコンに保存してください。

3. Audia の電源を入れる

本体付属の電源コードを接続して 100V から 240V で 50 または 60Hz の AC 電源に接続します。電源コードの反対側を Audia 本体の IEC 準拠 3 ピンの電源コネクタに接続します。前面パネルの LED でステータスをご確認ください。通常、電源投入後の一連の動作の後はずべての LED が緑に点灯します。

4. パソコンに IP アドレスを割り当てる



工場出荷時のデフォルトでは、Audia 本体の IP アドレスは 192.168.1.101 になっています。パソコンが Audia と通信するためには固定で IP アドレスを割り当てなければなりません。パソコンで下記の通り設定してください。

Windows™ の「スタート」をクリック→「マイネットワーク」を右クリック→「プロパティ」を選択→「ローカルエリア接続」を右クリック→「プロパティ」で「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選んで「プロパティ」をクリック

IP アドレスは 192.168.1.X で、X は 1 から 254 のいずれかにしますが、Audia 本体と重複しないよう 101 は避けてください。サブネットマスクは 255.255.255.0 にします。

設定したら「OK」をクリックして「マイネットワーク」を閉じます。

5. パソコンをネットワークに接続する

Ethernet のストレートケーブルをパソコンの 10/100BASE-T ポートから 10/100BASE-T 対応のスイッチングハブに接続します。ストレートケーブルは 1 番ピン同士、2 番ピン同士というように配線されています。両端の RJ-45 コネクタを見比べて、同じように配線されていればストレートケーブルです。

6. ネットワークに Audia を接続する

Audia の背面パネルにある Ethernet ポートからストレートケーブルで Ethernet スwitching ハブに接続します。

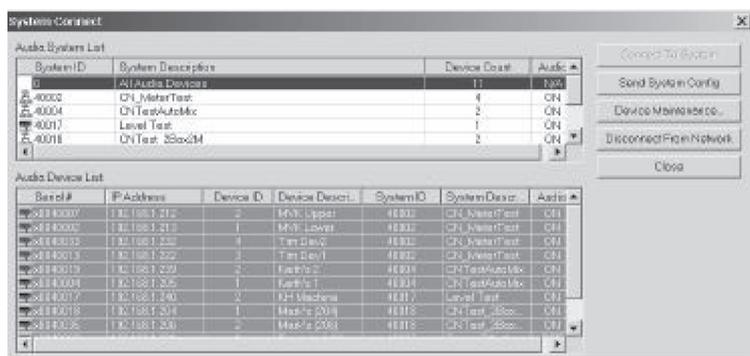
7. Audia ソフトウェアをネットワークに接続する

Audia ソフトウェアを起動してネットワークに接続します。

File → Network → Connect to network

8. Audia の IP アドレスを設定する

Audia 本体はずべて工場出荷時に 192.168.1.101 という IP アドレスを割り当てられています。複数台の Audia を 1 つのシステムに接続する場合、各本



体の IP アドレスを重複しないよう設定し直さなければなりません。

Audia 本体の IP アドレスはシステムに接続されているパソコン等の IP アドレスと重複することがないように設定してください。

File → Network → Perform Audia Device Maintenance → Select desired Audia Device → Set IP address

IP アドレスは 192.168.1.x で、x は 1 から 254 のいずれかに設定します。サブネットマスクは 255.255.255.0、デフォルトゲートウェイは 0.0.0.0 です。

入力したら「OK」をクリックして完了してください。設定が終わったらそのウインドウを閉じます。



NOTE 同じ IP アドレスを割り当てた複数の Audia 本体を 1 つのシステムに接続すると通信の妨害が発生します。IP アドレスをアサインするとき Audia を 1 台ずつ順番に Ethernet スイッチング ハブに接続して動作をご確認ください。

9. 上記の手順 6 から 8 を繰り返す

すべての Audia を同じように設定してください。

10. CobraNet™ を接続する

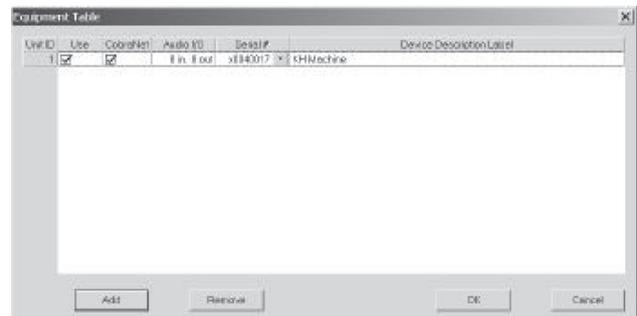
複数台の Audia を使ったシステムでは、Audia 本体の背面パネルにある CobraNet ジャックを 10/100BASE-T 対応のスイッチングハブにストレートの CAT5 ケーブルで接続します。

11. 機器リスト (Equipment Table) から Audia を選択する

機器リストから接続する Audia を製造番号で識別し、選択します。

Tools → Equipment Table → desired Audia unit(s)

「OK」をクリックすると完了します。

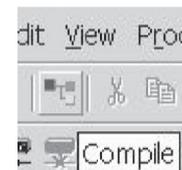


12. レイアウトファイルを開く

File → Open → Select File

13. レイアウトをコンパイルする

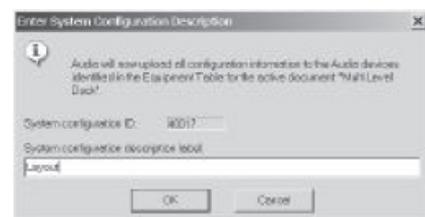
コンパイルが完了しない場合はチェックが必要です。フィードバックループが発生していないか、本体の入出力数が合っているか、CobraNet™ のバンドルナンバーが合っているか、などシステム全体をチェックしてください。



14. コンフィギュレーションを送る

選択した Audia 本体にレイアウトのコンフィギュレーションを送信します。

File → Network → Send System Configuration



15. 音声スタート



16. コンポーネントオブジェクトの調整

必要に応じてコンポーネントオブジェクトを調整してください。

17. パソコンを Audia から切り離す場合

File → Network → Disconnect from Audia system

18. パソコンをネットワークから切り離す場合

File → Network → Disconnect from network

Audia を単体で使用する場合

1. Audia ソフトウェアを Windows™XP または 2000 のパソコンにインストールします。

パソコンは Pentium II 300MHz 以上、RAM128MB 以上で 10/100BASE-T のネットワークカードが入ったものを使用してください。

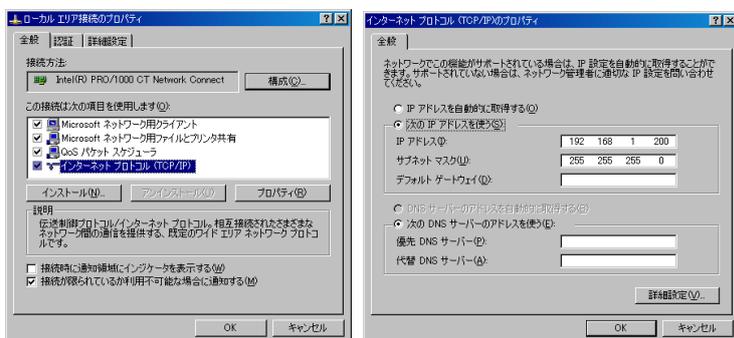
2. システムを設計してレイアウトする

シグナルフローと DSP を必要に応じてレイアウトします。レイアウトファイルはパソコンに保存してください。

3. Audia の電源を入れる

本体付属の電源コードを接続して 100V から 240V で 50 または 60Hz の AC 電源に接続します。電源コードの反対側を Audia 本体の IEC 準拠 3 ピンの電源コネクタに接続します。前面パネルの LED でステータスをご確認ください。通常、電源投入後の一連の動作の後はずべての LED が緑に点灯します。

4. パソコンに IP アドレスを割り当てる



工場出荷時のデフォルトでは、Audia 本体の IP アドレスは 192.168.1.101 になっています。パソコンが Audia と 信するためには固定で IP アドレスを割り当てなければなりません。パソコンで下記のり設定してください。

Windows™ の「スタート」をクリック→「マイネットワーク」を右クリック→「プロパティ」を選択→「ローカルエリア接続」を右クリック→「プロパティ」で「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選んで「プロパティ」をク

リック

IP アドレスは 192.168.1.X で、X は 1 から 254 のいずれかにしますが、Audia 本体と重複しないよう 101 は避けてください。サブネットマスクは 255.255.255.0 にします。

設定したら「OK」をクリックして「マイネットワーク」を閉じます。

5. パソコンを Audia に接続する

Ethernet のクロスケーブル (本体に付属しています) をパソコンの 10/100BASE-T ポートから Audia の背面パネルにある Ethernet ポート接続します。クロスケーブルはピンアサインが反転したものです (1 番ピンが 3 番ピンに、2 番ピンが 6 番ピンに、3 番ピンが 1 番ピンに接続されています)。RJ-45 コネクタで心線を見れば確認することができます。両端で配線が異なっている場合はクロスケーブルです。

6. Audia ソフトウェアをネットワークに接続する

Audia ソフトウェアを起動してネットワークに接続します。

File → Network → Connect to network

7. 機器リスト (Equipment Table) から Audia を選択する

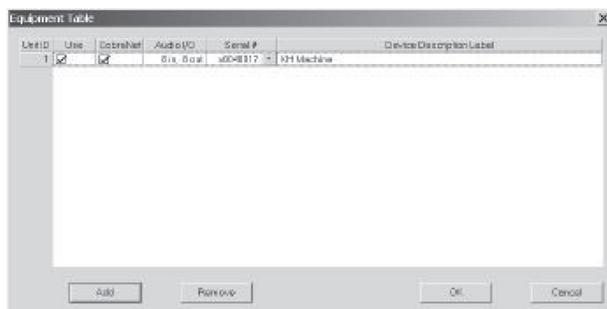
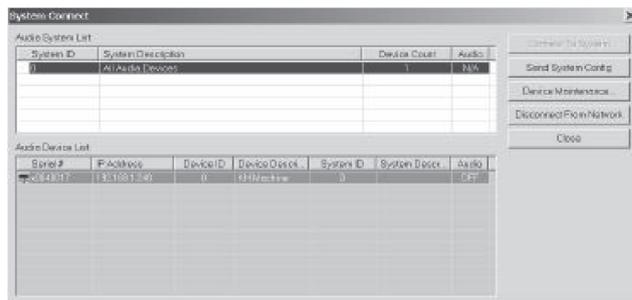
機器リストから接続する Audia を製造番号で識別し、選択します。

Tools → Equipment Table → Select desired Audia unit

「OK」をクリックすると完了します。

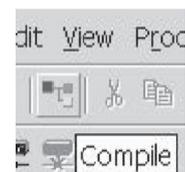
8. レイアウトファイルを開きます。

File → Open → Select File



9. レイアウトをコンパイルする

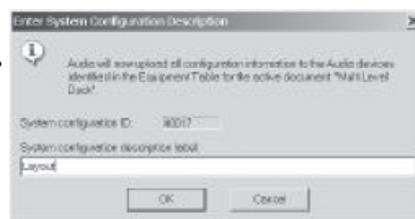
コンパイルが完了しない場合はチェックが必要です。フィードバックループが発生していないか、本体の入出力数が合っているか、CobraNet™ のバンドルナンバーが合っているか、などシステム全体をチェックしてください。



10. コンフィギュレーションを送る

選択した Audia 本体にレイアウトのコンフィギュレーションを送信します。

File → Network → Send System Configuration



11. 音声スタート



12. コンポーネントオブジェクトの調整

必要に応じてコンポーネントオブジェクトを調整してください。

13. パソコンを Audia から切り離す場合

File → Network → Disconnect from Audia system

14. パソコンをネットワークから切り離す場合

File → Network → Disconnect from network